

平成27年10月29日(木) 2校時
指導者 教諭 岡村 眞理
場所 2年1組教室

1 本研究授業の提案

- (1) 写真や挿絵と本文を結び付けながら大事な言葉や事柄の順序に気を付けて正しく読み取る。
- (2) 友達との交流を基に自分の考えを見直したり修正したりして自分の考えを深める。

2 本研究の授業技術課題

- (1) 主体的に学習に取り組ませるための単元構成を工夫する。
- (2) 授業のねらいにせまるための確かな見取りをし、意図的指名につなげる。

3 本研究授業で取り入れた言語活動

- (1) 読んで調べたことを基に、動物に関するクイズを作る。
- (2) 友達と交流することで、互いの考えの類似点や相違点に気付く。

4 単元名 「ビーバーの大工事」

5 単元の目標

- 大事なところに気を付けながら文章を読み、読んで調べたことをまとめることができる。

6 指導計画 (本時 4 / 18時間)

次	時	主 な 学 習 活 動	単元の評価規準
一	①	○学習の見通しを立てる。 ・ビーバーについて知っていることを話し合う。 ・「どうぶつのひみつクイズ」の見本を見て、学習課題について確認する。 ・全文通読し、学習計画を立てる。	【関心・意欲・態度】 ビーバーやほかの動物について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。
二	②・③ ④(本時)・⑤ ⑥・⑦ ⑧	○驚いたことや伝えたいと思ったことが書かれている文を探しながら内容を読み取り、それをもとにしてクイズを作る。 ・ビーバーが木を切り倒す順序を捉え、驚いたことや伝えたいと思ったことを見付けてクイズを作る。 ・ビーバーがダムを作る順序を捉え、驚いたことや伝えたいと思ったことを見付けてクイズを作る。 ・ビーバーが巣を作る順序を捉え、驚いたことや伝えたいと思ったことを見付けてクイズを作る。 ・どんなことがクイズにできるか、体の特徴、知恵や工夫について考える。	【読む エ】 クイズを作るために、大事な言葉や文を探しながら読んでいる。 【読む イ】 ビーバーが木を切り倒す様子、ダム作りや巣作りの様子を、順序に気を付けて読み取っている。
三	⑨ ⑩～⑫ ⑬・⑭ ⑮～⑰	○ビーバーやほかの動物について本を読んで調べ、「どうぶつのひみつクイズ」を作る。 ・どんな動物について調べたいかを考え、本の探し方を知る。 ・調べるための本を選び、大事な言葉や文を探しながら読む。 ・集めた情報を基に「どうぶつひみつクイズ」を作る。 ・クイズを出し合い、調べたことを伝え合う。	【読む カ】 クイズを作ったり答えを探したりするために、動物の生態について書かれた本を選んで読んでいる。 【読む エ】 知りたいことに関連のある大事な言葉や文を見付けながら読み、クイズの問題と答えを書いている。
四	⑱	○学習を振り返る。 ・学習を振り返り、分かったことや身に付いたことを確かめる。	【読む エ】 大事な言葉や文を探しながら本や文章を読むことを理解している。

7 本時の展開

(1) ねらい

- ビーバーがダムを作る順序を捉え、驚いたことや伝えたいと思ったことを見付けることができる。

(2) 指導過程

	学習活動	指導事項・留意点・評価
導入	1 学習課題を確認する。 ビーバーがどのようにダムを作るかをまとめて、びっくりをさがそう。	・本時は、ビーバーがどのようにダムを作るかを読み取り、驚いたことや伝えたいと思ったことを見付けることを確認する。
展開	2 教材文を音読する。 (1) P40L1～P42L4を読む。 (2) P40L2～P41L1を読む。 3 ダムを作る順序を捉える。 ○ビーバーがどのようにダムを作るか、ダムを作る順序をまとめましょう。 4 驚いたり伝えたいと思ったりしたところを見付ける。 (1) 自分一人で見付ける。 ○自分で、驚いたことや伝えたいと思ったことを見付けましょう。 (2) ペア学習でお互いの考えを伝え合う。 ○隣同士で、自分の考えを発表し合いましょう。 (3) 全体で発表し合う。 ○みんなで、どんなことに驚いたり伝えたいと思ったりしたかを発表し合いましょう。	評価 ビーバーがダムを作る順序を捉えている。(ワークシート、発表) ・机間指導しながら、子供の考えを把握、評価する。 ・なかなか見付けられない子供には、教科書に戻って線を引いた部分を確認めるなどのヒントを与える。 ・友達がどんなところに着目して驚いたり伝えたいと思ったりしたかなどについて、感想を伝えるようにさせる。 評価 ビーバーがダムを作る様子から、驚いたことや伝えたいと思ったことを見付け、付箋に書いている。(付箋、発表)
終末	5 今日の学習を振り返り、次時の予定を知る。	ダムを作るビーバーについてのクイズを作ることを知らせる。

(3) 板書計画

ダムができる ← ・はこんできた木をつぎつぎにならべ、石とどろでしっかりとめていく。 ・どろでしっかりとめる。 ・上から石でおもしろする。 ・木の上に小えだをつみ上げる。 ・木のところがった方を川のそこにさしこむ。 ・木をくわえたまま、水の中にもぐる。 ・十五分間も水の中にいる。 ・家族ではたらく。 高さ二メートル、高さ四百五十メートルのもある。 夕方から夜中までしごとをする。
--

(4) 本時の評価

具体的評価規準	ビーバーがダムを作る順序を捉え、驚いたことや伝えたいと思ったことを見付けて書いている。
Aと判断する姿	ビーバーがダムを作る順序を箇条書きに分けて捉え、驚いたことや伝えたいと思ったことを数多く見付けて書いている。
Cへの手立て	友達の発表を聞いて、ダムを作る順序及び驚いたことや伝えたいと思ったことを書き加えるようにさせる。